

第1回

地域を支える拠点と施設空間づくりセミナー

地域ぐるみで育てる 子ども生活空間 (幼稚園・保育施設)

幼保施設の今日的課題と建築環境



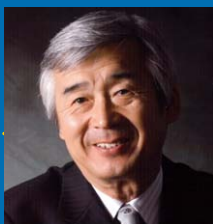
少子化、高齢化、生産人口の縮小という背景の中で、幼稚園・保育施設、高齢者施設、学校施設の現代的価値、教育空間や生活空間の在り方が改めて問われていることから、これら地域に根ざした3つの施設について、建築計画の方向性と開発事例を検討する連続セミナーを開催することにいたしました。

セミナーでは、施設の事業主や設計事務所等を対象に、学識経験者の建築計画論からみた課題説明、これらの施設を得意とする設計事務所より設計事例を解説すると共に、コーディネータの司会の下に、講師の方々、セミナーの参加者による対話やQ&Aを行い、問題点を整理し、具体的で役に立つ情報や技術を紹介いたします。

【コーディネータ】長澤 悟 氏

東洋大学 名誉教授、(株)教育環境研究所 所長
東京大学工学部建築学科卒業、
同大学院博士課程修了、工学博士

専門は、建築計画(特に学校建築・地域施設・地域づくり、木の活用等)に関する研究、計画・設計



【講師】篠 節子 氏

1級建築士事務所 篠計画工房 代表
日本女子大学家政学部住居学科卒業

アルセッド建築研究所にて文化施設・福祉施設・診療所・住宅等の設計及びまちづくりに従事。2009年篠計画工房を開設。設計活動と共に持続可能な社会のまちづくり・住まい・暮らし方について研究・啓蒙活動を行っている。



日本女子大学家政学部 教授
日本女子大学家政学部居学科卒業、
東京工業大学大学院修士課程・博士課程修了 工学博士

専門は、子どものための居住環境に関する研究、保育施設の物的環境に関する研究、中高生の居場所に関する研究



【講師】定行 まり子 氏



(株)象地域設計
日本女子大学家政学部住居学科卒業

地域に根ざす、暮らしに寄り添う建築設計・監理(住まい・保育園など)をめざしている。

【講師】佐藤 未来 氏

日時

2017年
7月25日 火

13:30~18:30

場所

DAIKEN AKIHABARA TECHNICAL SPACE
DAIKEN 秋葉原テクニカルスペース

住所

〒101-8950 東京都千代田区外神田三丁目12番8号
住友不動産秋葉原ビル3F

主催

特定非営利活動法人
NPO 環境持続建築

共催

大建工業株式会社

セミナー開催のご案内

開催日時

2017年7月25日 火 13:30~18:30

〒101-8950 東京都千代田区外神田三丁目12番8号 住友不動産秋葉原ビル3F

13:30～ 受付開始

14:00 開 会

14:00～ あいさつ／NPO環境持続建築理事長 佐々木 勝年氏

14:02~14:15
15分

14:15~14:55 40分	講演	幼保施設の今日的課題と建築環境について—各地域の一取り組み— 定行 まり子氏
--------------------	----	---

14:55～15:35 **40分** **講演** 水俣の地域の力でつくった保育園(わかたけ保育園) 篠 節子氏

15:35~16:15 40分 **講演** 保育を見つめる・高める・育む園舎づくり 世田谷の事例より
佐藤 未来氏

16:15~16:30 休 憩

16:30~17:00 30分 会場を交えた討論・対話 長澤 悟氏

17:00~17:20 20分 製品紹介 大建工業株式会社

17:20 閉 会／NPO環境持続建築副理事長 武藤 清氏

17:20~18:30
70分

FAX.03-5296-4057

またはメール market-development@daiken.co.jp

問合せ先 大建工業株式会社 市場開発部 TEL.03-6271-7873

締切

2017年 7月20日 木

プログラム

申込み方法

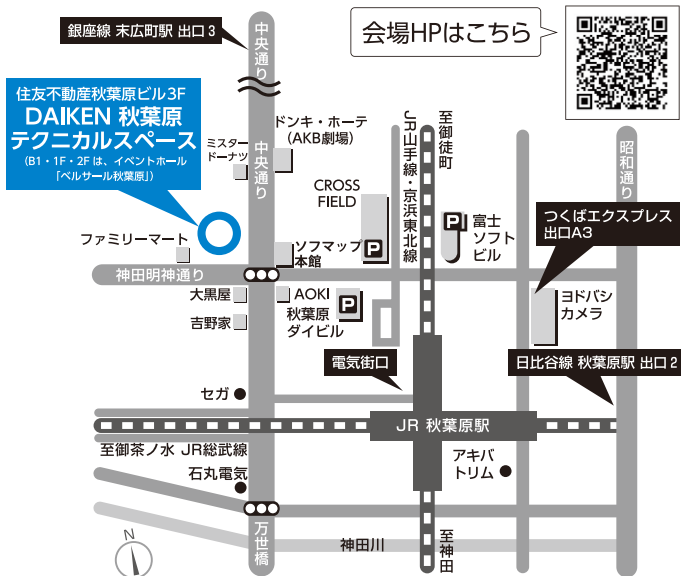
■対象 事業主、大学研究者、設計事務所、建設会社、工務店など

■募集人数 先着50名 ■名刺をご用意ください ■参加費無料 (ご記入の上FAXまたはmailよりお申込みください。)

※ご提供いただきました個人情報については、本セミナーへのご参加の確認ならびに今後のセミナー等へのご案内以外に利用することはありません。

●参加申込書

貴社名	(計 名)		部署名	
御名前	フリガナ			
連絡先	TEL		FAX	
	E-mail			☐ 今後のセミナー・イベント等の案内を希望する



アクセス

JR線「秋葉原駅」…………… 電気街口より徒歩3分
 つくばエクスプレス「秋葉原駅」…… 出口A3より徒歩5分
 日比谷線「秋葉原駅」…………… 出口2より徒歩7分
 銀座線「末広町駅」…………… 出口3より徒歩4分

お問い合わせ

キノウを超える、ミライへ。

DAIKEN

大建工業株式会社
市場開発部

TEL.03-6271-7873
FAX.03-5296-4057

第2回

地域を支える拠点と施設空間づくりセミナー

地域の元気を支え、育てる学校づくり

※CPD制度対象予定



人口減少、少子化、高齢化、国際化、ICT化、女性共同参画等々、社会の大きな変化に対して、地域社会の骨格の再構築が課題となっています。その要素として、人々の活動の場を提供するのが建築、特に公共施設です。安全安心に暮らせ、生きがいを感じられる社会づくり、持続可能な地域づくりを支える施設整備のあり方が、今求められています。

一方、公共施設は、建設後25年以上経過したものが70%に達しています。その老朽化対策をどう進めるか。20年程度で大規模改修、40年程度で建替えといった従来通りの方法では、向こう30年間で経常施設予算の2~2.5倍が必要とされ、厳しい財政状況の下で対応困難なことが明らかになっています。

これに対して、国はインフラ長寿命化基本計画を平成25年11月に策定し、本年3月末迄には全地方公共団体が公共施設等総合管理計画をまとめ、32年までに個別施設計画を策定することになっています。ここでは公共施設マネジメントとして、耐震性、耐久性を確保した上で、施設の今日的計画課題に応えることにより長寿命化を図ること(学校であれば40年経過の建物について70年さらにはそれ以上使い続けること)が目標となります。また同時に、地域が必要とする機能は確保しつつ、施設総量を減らすための複合化手法が求められています。

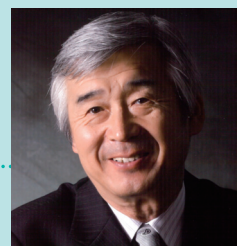
この「地域を支える拠点と施設空間づくりセミナー」は、以上述べたような観点から、公共施設の中でも地域に密接な、子育て施設、学校、高齢者施設を選び、施設の設置者や設計事務所等を対象に、3回シリーズで企画しました。それぞれの施設の研究者から計画上の課題について、設計者から作品の紹介をしていただき、関心を持ってお集まりいただいた方々との意見交換の場にしたいと考えています。

第一回目の「保育所・子育て支援施設」に続き、今回は第二回目として「学校」をテーマとして開催いたします。はじめに長澤悟氏(東洋大学名誉教授・教育環境研究所)より、学校施設整備の課題、学校と地域との関りから新しい学校像について、次いで高橋政志氏(石本建築事務所名古屋支所部長)より、小中一貫教育や地域施設との複合化等、菅野龍氏(シーラカンズK&H)からは、地域材の活用や東日本大震災からの学校復興等の設計事例を通して、地域に根差す学校のあり方についてお話しいただきます。その後、長澤氏を進行役として、表題に示す「地域の元気を支え、育てる学校づくり」について、会場の皆様との質疑応答、意見交換を行う予定です。みなさまの奮ってのご参加をお待ちします。

【コーディネータ・講師】 長澤 悟 氏

東洋大学 名誉教授、(株)教育環境研究所 所長
東京大学工学部建築学科卒業、
同大学院博士課程修了、工学博士

専門は、建築計画(特に学校建築・地域施設・地域づくり・木の活用等)に関する研究、計画・設計)



【講師】 高橋 政志 氏

(株)石本建築事務所 名古屋支所部長
三重大学、名城大学、愛知工業大学非常勤講師
東京大学工学部建築学科卒業、
1981年(株)石本建築事務所入社

亀山市立関中学校(2011年/三重県)、飛島村立小中一貫教育校飛島学園(2010年/愛知県)などの設計に携わる。



【講師】 菅野 龍 氏

シーラカンズK&H(株) パートナー
東洋大学大学院修士課程修了、
2005年シーラカンズK&H入社

東松島市立宮野森小学校(2016年/宮城県)、
山鹿市立山鹿小学校(2012年/熊本県)などの設計に携わる。



日時 **2017年**
10月18日 水
14:00~18:00

場所

DAIKEN AKIHABARA TECHNICAL SPACE
DAIKEN 秋葉原テクニカルスペース

住所

〒101-8950 東京都千代田区外神田三丁目12番8号
住友不動産秋葉原ビル3F

主催

特定非営利活動法人
NPO 環境持続建築

共催

大建工業株式会社

セミナー開催のご案内

開催日時

2017年10月18日 水 13:30~18:00

〒101-8950 東京都千代田区外神田三丁目12番8号 住友不動産秋葉原ビル3F

13:30～ 受付開始

14:00 開 会

14:00～14:40 40分 講演 学校施設の課題と今後の展開(仮題)
長澤 悟氏

14:40~14:50 休 憩

14:50～15:35 45分 講演 学校は学校(仮題) 高橋 政志氏

15:35~15:45 休 憩

15:45～16:30 45分 講演 地域材でつくる学校づくり(仮題) 菅野 龍氏

16:30~16:40 休 憩

16:40~17:20 **会場を交えた討論・対話** 長澤 悟氏(司会)、高橋 政志氏、菅野 龍氏
40分

17:20～17:30 10分 製品紹介 大建工業株式会社

17:30~18:00
30分
交流会、テクニカルスペース見学

FAX.03-5296-4057

またはメール market-development@daiken.co.jp

問合せ先 大建工業株式会社 市場開発部 TEL.03-6271-7873

締切

2017年10月10日(火)

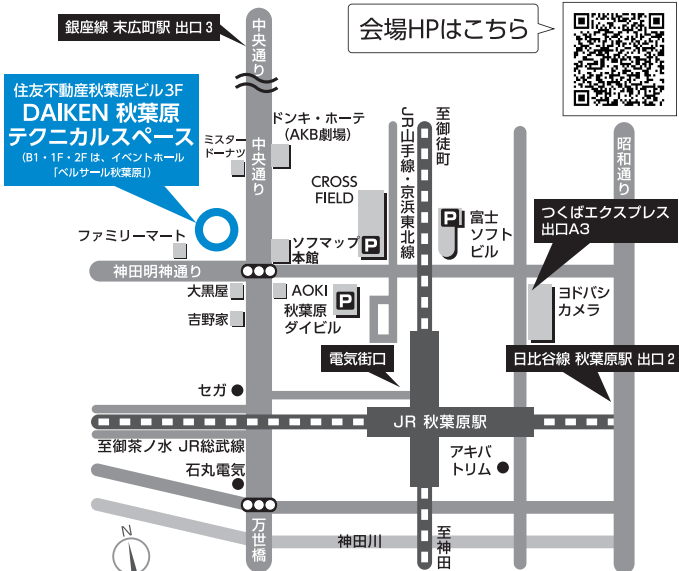
■対象 事業者、大学研究者、設計事務所、建設会社設計部、工務店設計部など

■募集人数 先着50名 ■名刺をご用意ください ■参加費無料 (ご記入の上FAXまたはmailよりお申込みください。)

※ご提供いただきました個人情報については、本セミナーへのご参加の確認ならびに今後のセミナー等へのご案内以外に利用することはありません。

●参加申込書

貴社名	(計 名)		部署名	
御名前	フリガナ			
連絡先	TEL		FAX	
	E-mail			☐ 今後のセミナー・イベント等の案内を希望する



アクセス

JR線「秋葉原駅」	電気街口より徒歩3分
つくばエクスプレス「秋葉原駅」	出口A3より徒歩5分
日比谷線「秋葉原駅」	出口2より徒歩7分
銀座線「末広町駅」	出口3より徒歩4分

お問い合わせ

キノウを超える、ミライへ。

DAIKEN

大建工業株式会社
市場開発部

TEL.03-6271-7873
FAX.03-5296-4057

第3回

地域を支える拠点と施設空間づくりセミナー

超高齢社会の生活環境づくり 地域の中でともに生きぬくための空間づくり

※CPD制度対象予定



セミナーシリーズの第3回目は、高齢者施設をとりあげています。高齢者の施設は、以前は特殊な施設だったかもしれませんが、進みつつある高齢化の中で、いまや普遍的、日常的に生活を支える施設となりつつあります。

超高齢社会における生活環境づくりには、多様な人がともに生きるための住宅、施設、まちづくりの総合的な戦略が必要となります。地域に住み続けるためには、心身がどんな状況であってもどんなに変化しても排除しないで生き抜くことができるような、多様な人を受け入れられる社会づくりが求められています。このために、介護が必要となった人でも、ともに生きるためにどのような環境が求められているか、3つの講演を通して考えてみたいと思います。

高齢者施設の概論として大原一興氏(横浜国立大学)に、これまでの高齢者施設の流れから、近年の傾向として、また今後とり組んで行くことの望ましい、地域化の流れ、とくに人的・物的資源を最大限活かして全員参加で地域作りをすすめていく事例などについて概説してもらいます。

これまで実際にさまざまな特色ある(こだわりやクセのある)事業者とともに、次々と新しいプロジェクトにとり組み、型にはまらない新しい施設空間の事例を生み出し、切り開いてきた設計者の大井幸次氏(大久手計画工房)から、それらの事例の紹介をしてもらいます。

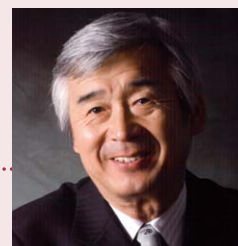
認知症ケアの世界(ばあさんの世界)を人々に認知させ、開放し、その世界を広げてきた和田行男氏(大起エンゼルヘルプ)が、これまでとり組んできたグループホームや介護施設などの経験において、現場や実態に即した建築や施設環境に対する考えを実際に使用し使いこなしていく立場から披露してもらいます。

ふだん単独でも聞き応えのある講師陣が一度に会すのはまたとない機会です。

【コーディネータ・講師】長澤 悟 氏

東洋大学 名誉教授、(株)教育環境研究所 所長
東京大学工学部建築学科卒業、
同大学院博士課程修了、工学博士、一級建築士

専門は、建築計画(特に学校建築・地域施設・地域づくり・木の活用等)に関する研究、計画・設計)



【講師】大原 一興 氏

横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院 教授
工学博士、一級建築士

専門分野は都市計画・建築計画、環境老年学、博物館学。現在の研究課題は保健医療福祉計画の計画に関する研究、高齢者の生活環境に関する研究 他。

【講師】大井 幸次 氏

大久手計画工房 一級建築士

大学卒業後、特別養護老人ホームで6年間居候生活を送りながら設計事務所に勤務。独立後経験を活かして「ゴジカラ村」(長久手市)の一連の施設をはじめ、住宅・福祉施設の設計を手掛ける。



【講師】和田 行男 氏

(株)大起エンゼルヘルプ取締役

NHK「プロフェッショナル～仕事の流儀～」で紹介された介護福祉士。最近世界中で話題になった「注文をまちがえる料理店」の実行委員長。いくつもの介護事業所を設計から立ち上げてきている。

日時 **2017年**
12月5日(火)
14:00~18:30

場所

DAIKEN AKIHABARA TECHNICAL SPACE
DAIKEN 秋葉原テクニカルスペース

住所

〒101-8950 東京都千代田区外神田三丁目12番8号
住友不動産秋葉原ビル3F

主催

特定非営利活動法人
NPO 環境持続建築

共催

大建工業株式会社

セミナー開催のご案内

開催日時

2017年12月5日(火) 14:00~18:30

〒101-8950 東京都千代田区外神田三丁目12番8号 住友不動産秋葉原ビル3F

プログラム

13:30~	受付開始	
13:55~14:00	開会 あいさつ	
14:00~14:05	主旨説明	地域を支える施設について シリーズの趣旨などの解説 長澤 悟氏
14:05~14:45 40分	講演	高齢者施設の最近の動向 住宅化・地域化の流れから 大原 一興氏
14:45~14:55	休憩	
14:55~15:40 45分	講演	最近のプロジェクト・実例の紹介 特色ある施設づくりの苦労談(仮題) 大井 幸次氏
15:45~16:30 45分	講演	施設・建築・空間について思うこと 介護施設運営とケアの立場から(仮題) 和田 行男氏
16:30~16:45	休憩	
16:45~17:15 30分	会場を交えた討論・対話	長澤 悟氏、大原 一興氏、大井 幸次氏、和田 行男氏
17:15~17:30 15分	製品紹介	大建工業株式会社
17:30~18:30 60分	交流会、テクニカルスペース見学	

申込み方法

FAX.03-5296-4057

またはメール market-development@daiken.co.jp

問合せ先 大建工業株式会社 市場開発部 TEL.03-6271-7873

締切

2017年11月30日(木)

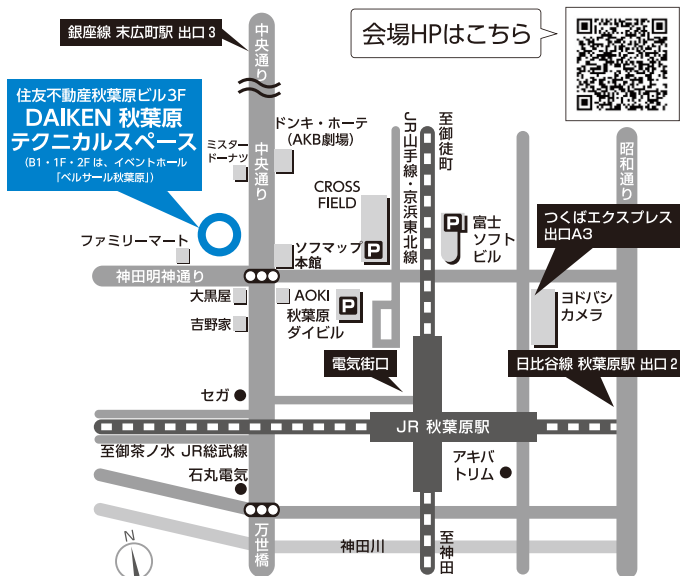
■対象 事業者、大学研究者、設計事務所、建設会社設計部、工務店設計部など

■募集人数 先着50名 ■名刺をご用意ください ■参加費無料 (ご記入の上FAXまたはmailよりお申込みください。)

※ご提供いただきました個人情報については、本セミナーへのご参加の確認ならびに今後のセミナー等へのご案内以外に利用することはありません。

●参加申込書

貴社名	(計 名)		部署名	
御名前	フリガナ			
連絡先	TEL	FAX		
	E-mail			☐ 今後のセミナー・イベント等の案内を希望する



アクセス

JR線「秋葉原駅」…………… 電気街口より徒歩3分
つくばエクスプレス「秋葉原駅」…… 出口A3より徒歩5分
日比谷線「秋葉原駅」…………… 出口2より徒歩7分
銀座線「末広町駅」…………… 出口3より徒歩4分

お問い合わせ

キノウを超える、ミライへ。

Daiken

大建工業株式会社
市場開発部

TEL.03-6271-7873
FAX.03-5296-4057